

- 事業主体：大津市
- 設計施工監理：パシフィックコンサルタンツ株式会社
- 設計・建設：日造造船・極東・村本・前田特定建設工事共同企業体
- 運営：大津環境テクノロジー株式会社

お お つ し かん きょう び か
大津市環境美化センター

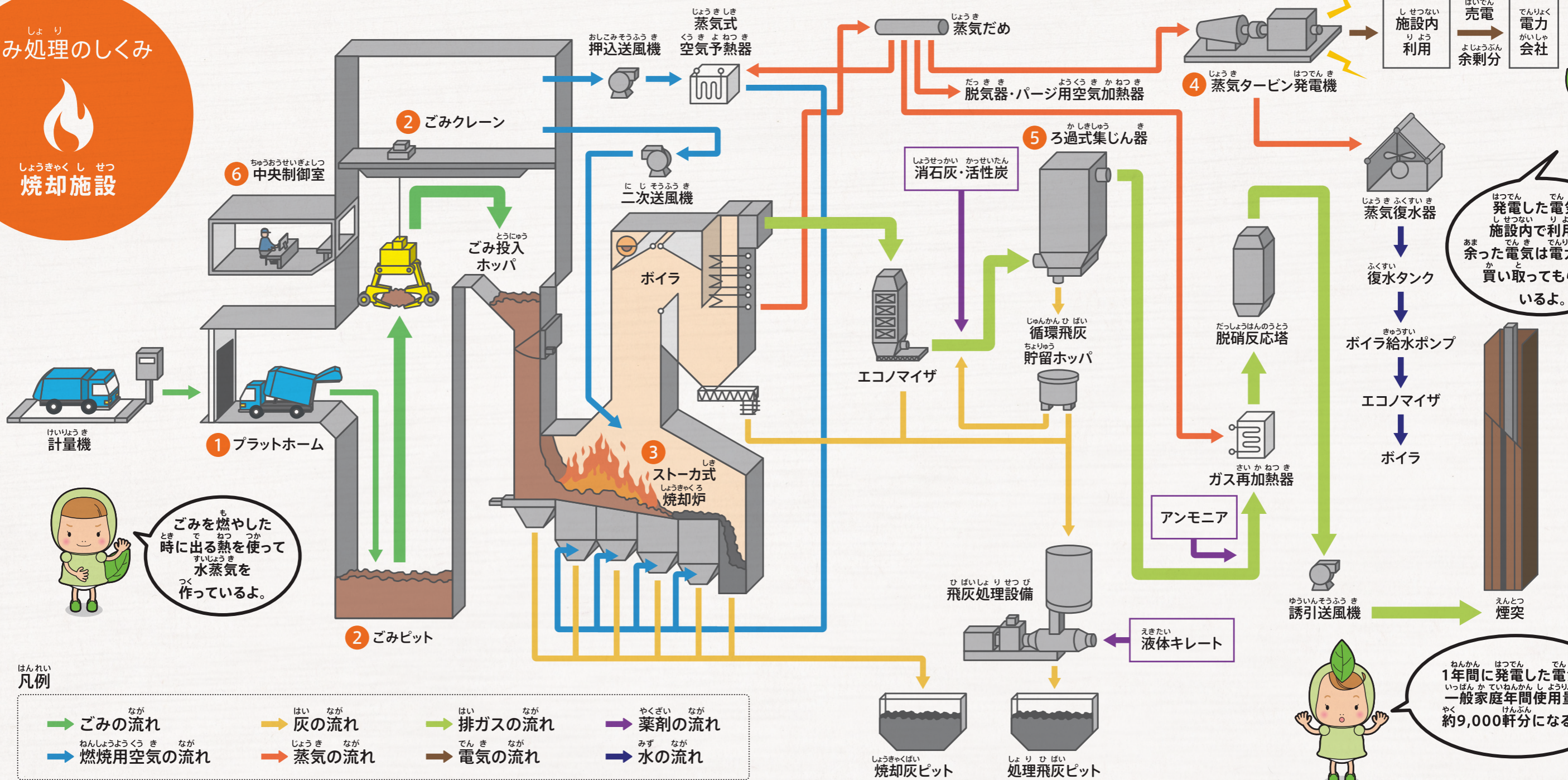
アクセス

お お つ し かん きょう び か
大津市環境美化センター

〒520-0823 大津市膳所上別保町785-1
TEL. 077-531-0230 / FAX. 077-531-0235



みなさんの家庭から出た燃やせるごみを燃やし、その時に出る熱で電気をつくります。



1 プラットホーム



パッカー車が運んできたごみをごみピットに投入します。

2 ごみピット・ごみクレーン



ごみピットに一旦貯めたごみは、ごみクレーンで良く混ぜて、ごみ投入ホッパに入れます。

3 ストーカ式焼却炉



ごみを850℃以上の高温で安定して燃やします。

4 蒸気タービン発電機



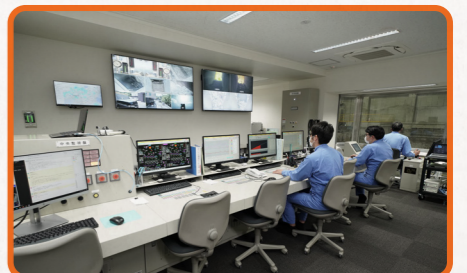
ボイラで作った水蒸気を使って、発電します。(最大出力4,150kW)

5 ろ過式集じん器



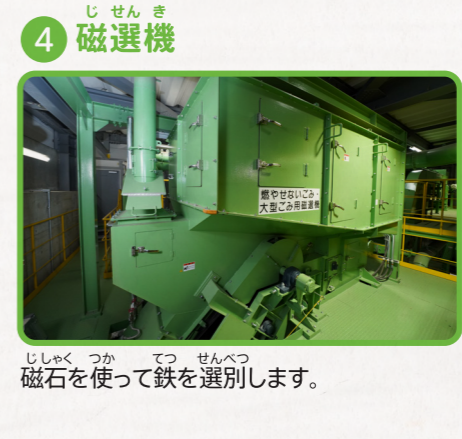
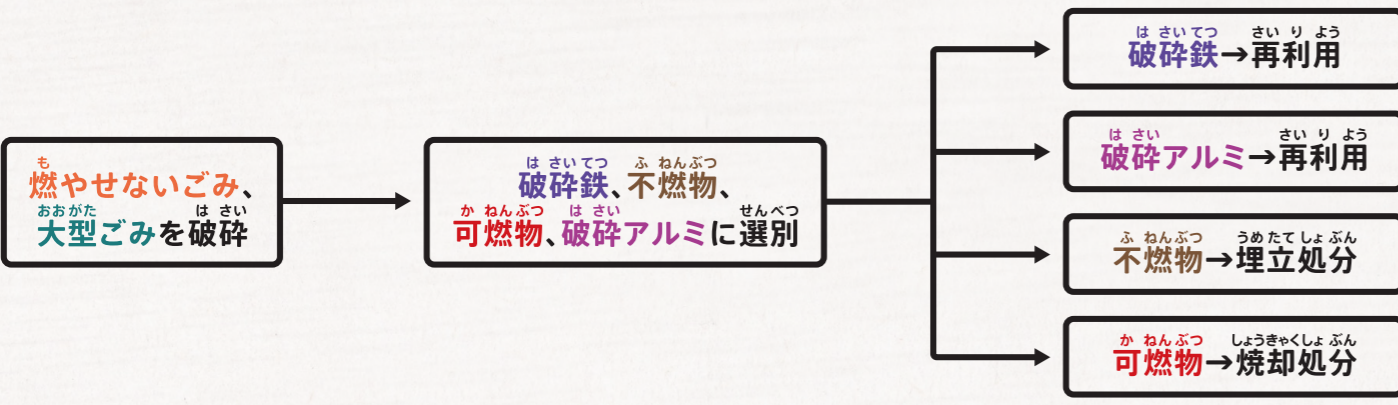
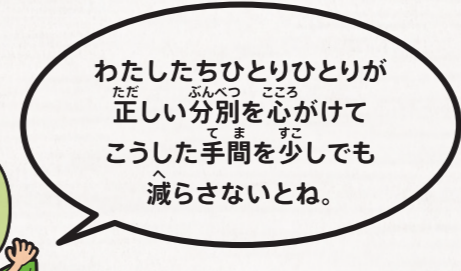
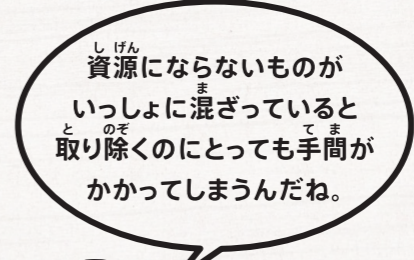
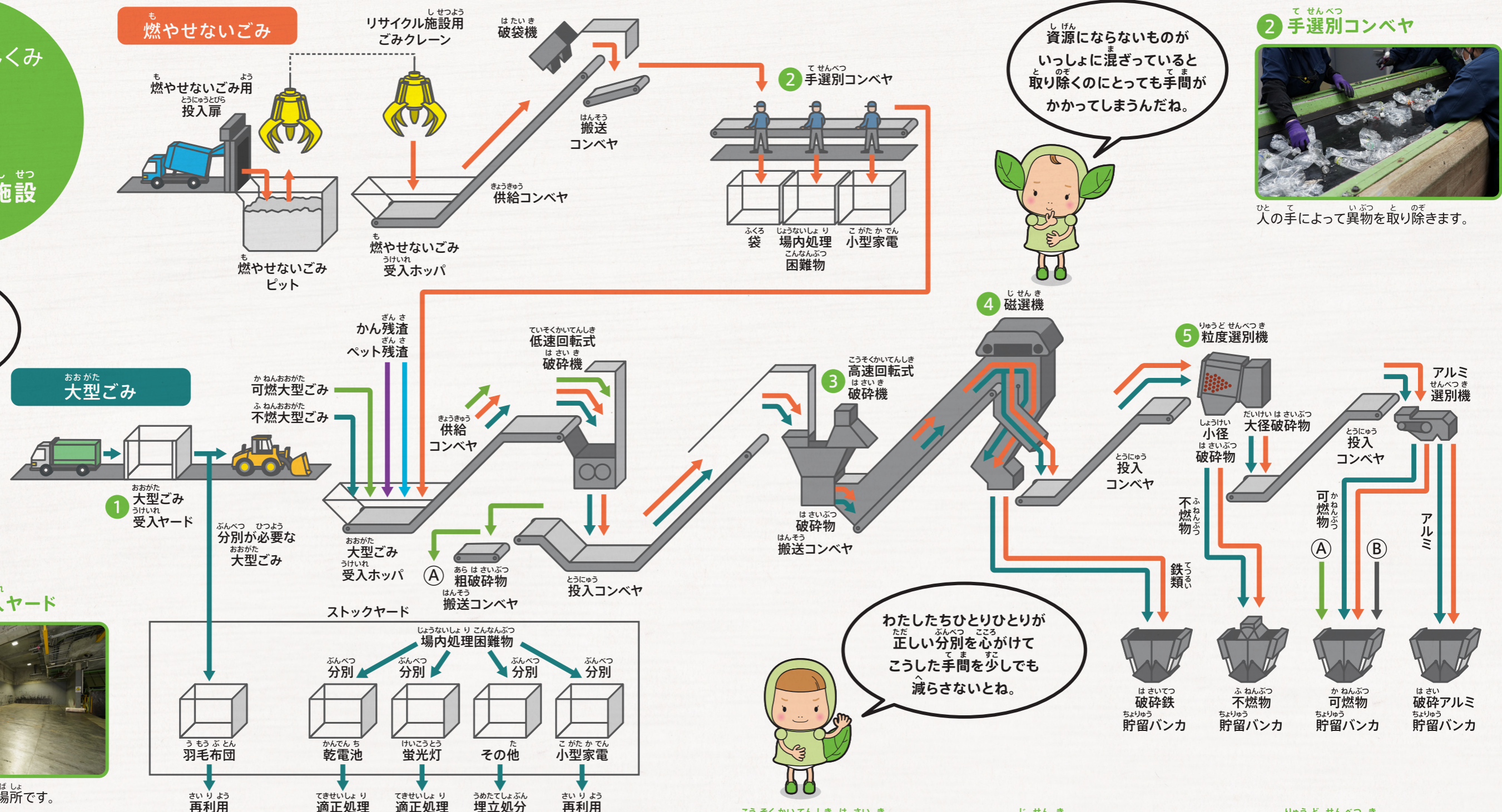
ごみを燃やしたときに出る排ガスに含まれる有害な物質を取り除きます。

6 中央制御室



24時間ごみの燃え方を見張り、コントロールしています。

みなさんの家庭から出た資源物を選別し、リサイクルできるものは再利用します。



みなさんの家庭から出た資源物を選別し、リサイクルできるものは再利用します。



じりよく はんぱつ りよう せんべつ
磁力の反発を利用してアルミを選別します。



せんべつ 選別したアルミかんを機械で押しつぶしてかたまりにします。



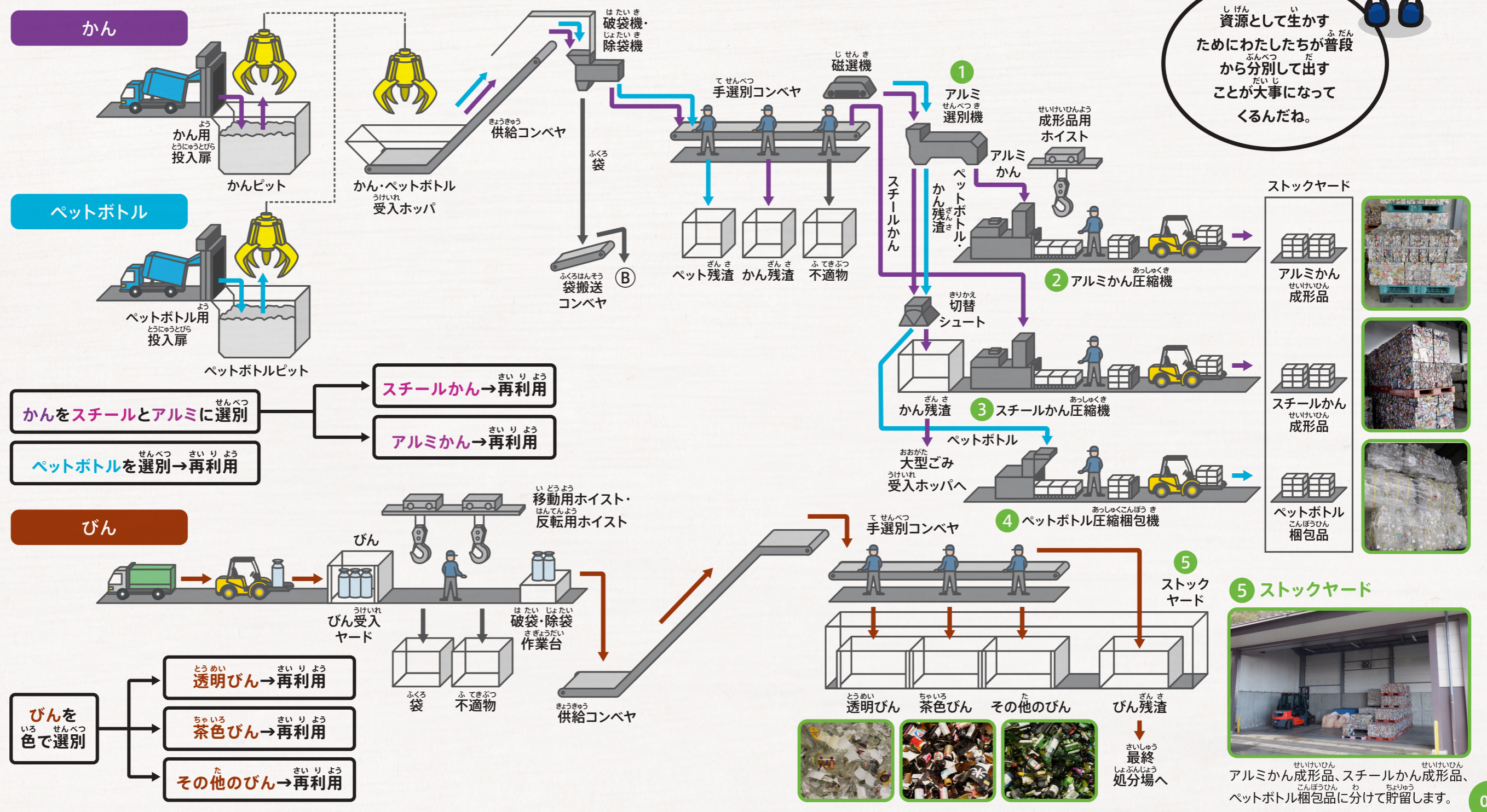
せんべつ 選別したスチールかんを機械で押しつぶしてかたまりにします。



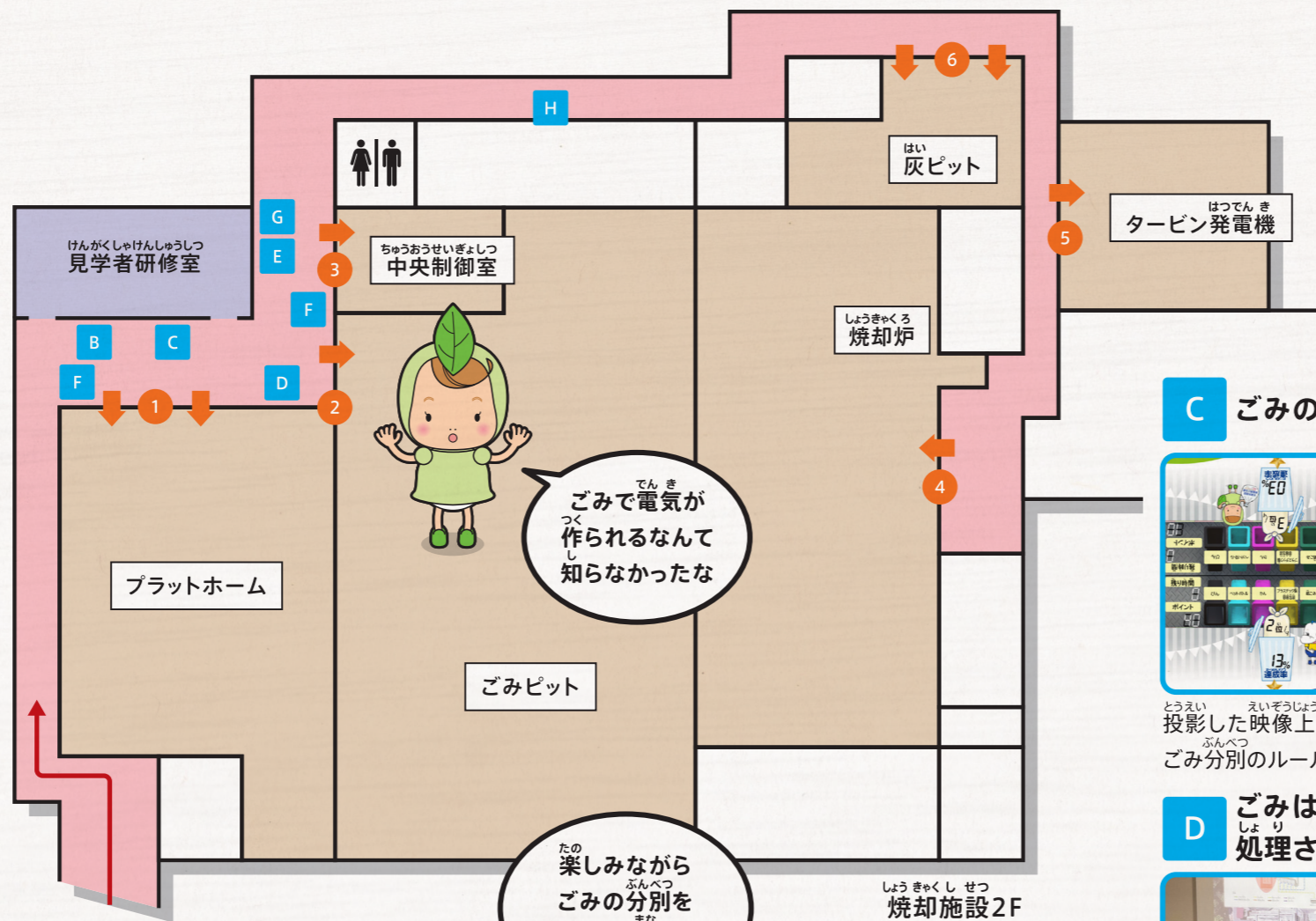
せんべつ 選別したペットボトルを機械で押しつぶしてかたまりにします。



しげん 資源として生かす
ためにわたしたちが普段
から分別して出す
ことが大事になって
くるんだね。



みなさんが出した「ごみ」がどのように処理されているか学びにいきましょう。



1 ~ 6 工程見学 解説スポット
 1 プラットホーム 2 ごみピット 3 中央制御室 4 焼却炉 5 タービン発電機 6 灰ピット

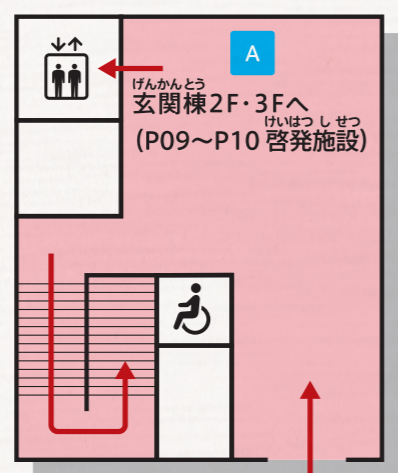
床から天井までの見学窓と案内説明装置により、各工程の内容をわかりやすく解説しているよ。

A ごみ処理課題の変遷

日本のごみ処理の歴史とこれまでの大津市の取り組みを学ぶようにしているよ。

B はつでんたいけん 発電体験

エアロバイクによる体をを使った発電を通して、本施設の廃棄物による発電量とエアロバイクによる発電量の大きさを比較体験できるようにしているよ。



ごみで電気が作られるなんて知らなかったな

たのしみながらごみの分別をいっしょに学ぼうよ

ごみをへらすにはどうしたらいいんだろう



C ごみの分別ゲーム

投影した映像上でごみ分別を体験し、大津市のごみ分別のルールを楽しみながら学習できるよ。

D ごみはどうやって処理されるの?

施設模型とプロジェクションマッピングの連動演出でごみ処理工程を分かりやすく解説しているよ。

E めくりパネル

ごみ処理問題を自分自身のこととして考え、3Rの必要性を実感できるQ&A方式の展示としているよ。

F ごみの臭い体験

模擬的に再現したごみの臭いを嗅ぐことで、ごみ処理の必要性を学ぶようにしているよ。

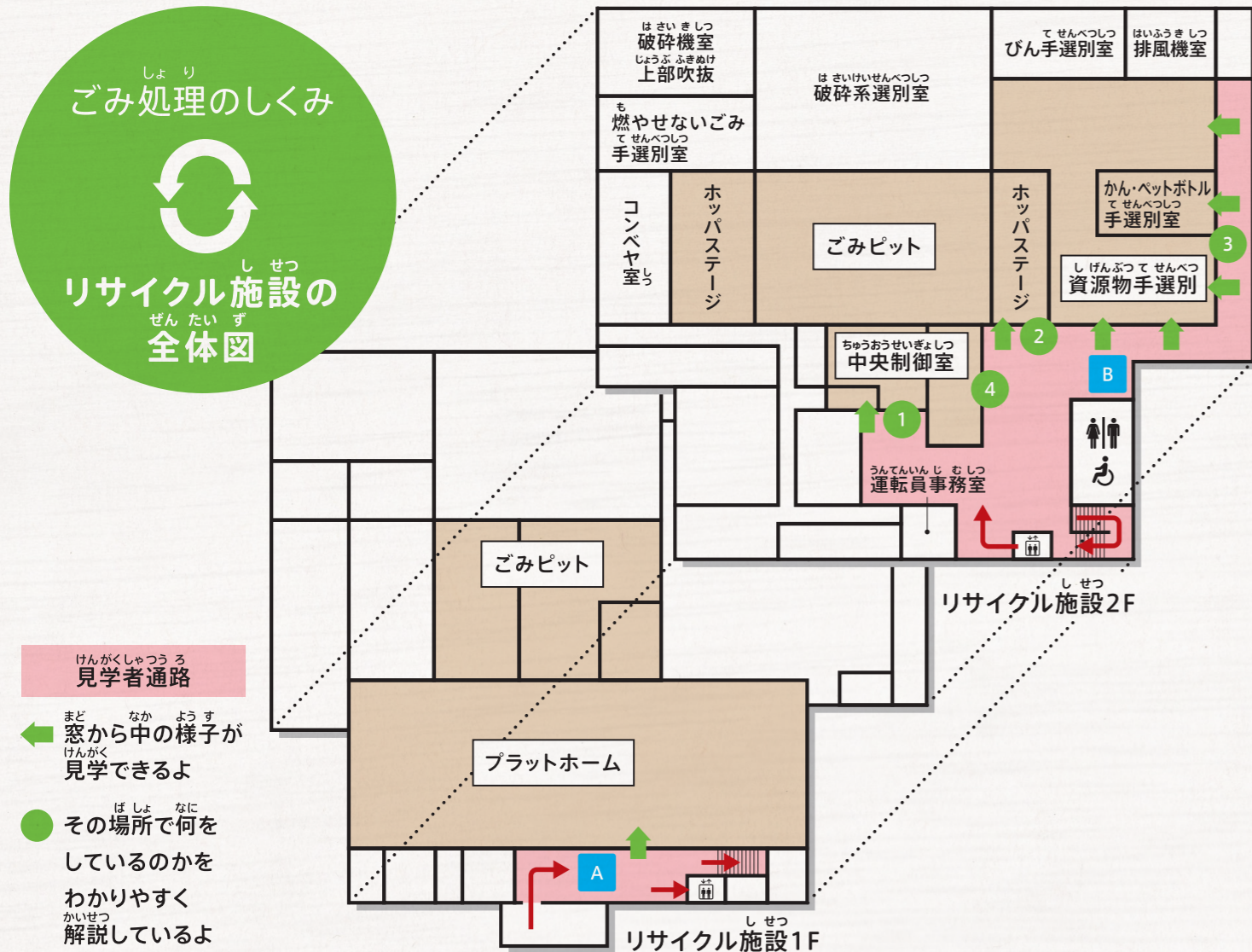
G れんどうてんじ 連動展示

3Rの実態を学ぶように、環境美化センターと北部クリーンセンターのごみ量や資源化量、および発電量を月別で公開し、処理状況を分かりやすく比較しているよ。

H おおつし しぜんかんきょうてんじ 大津市自然環境展示

大津市ゆかりの自然環境として近江八景を紹介しているよ。

みなさんが出した「ごみ」がどのように処理されているか学びにいきましょう。



見学者通路
窓から中の様子が見学できるよ
その場所で何をしているのかをわかりやすく解説しているよ

A 見学窓



収集車がごみを搬入するプラットホームを見学窓から見るができるよ。

B 資源ごみ展示



アルミかんやスチールかんの成形品や破碎物の展示を行っているよ。



1 ~ 4 工程見学 解説スポット

- 1 中央制御室
- 2 ごみピット
- 3 資源物手選別
- 4 ストックヤード

床から天井までの見学窓と案内説明装置により、各工程の内容をわかりやすく解説しているよ。

資源物を活用するさまざまな活動を見てみよう。

リユースコーナー(子供用品)

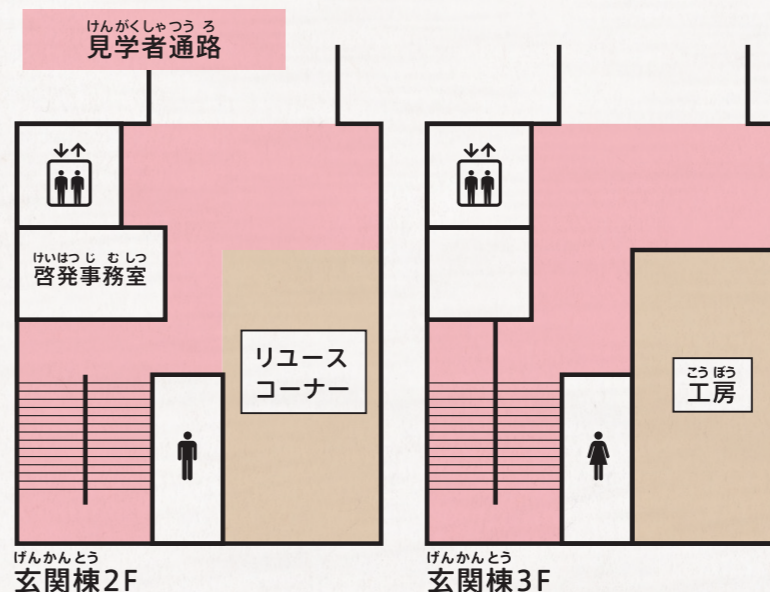


家庭で使わなくなったおもちゃ、絵本や子ども服などをもちいただき、必要な方へお譲りします。

工房



不要な衣服、ハギレをリメイクしたり、廃材などをした3R教室(環境啓発講座)を開催します。



ごみを資源にしよう!

みなさんが出すごみの中には、「資源」になるものがあります。しっかり分別すれば、かんやペットボトル、びん、プラマークのついているプラスチックなどの資源物をむだにしないで済みます。みなさんでごみを資源にしましょう。

